

(学年) 第2学年 (教科・科目) 理科・生物基礎

一斉学習

(単元) 気候とバイオーム 世界のバイオーム

(本時のねらい)

世界の主な陸上のバイオームを気候(気温と降水量)との関係から考察する。代表的なバイオームに生育する植物とともに動物も照会する。

(ICT活用方法)

世界のバイオームを説明するために、電子黒板を使って主なバイオームの動画を用意した。教科書に掲載されている植物の画像をあらかじめ用意し、動画を見た後に電子黒板に提示した。また、コラボレーションプラットフォームの掲示板に世界の猫科動物の映像を貼り付けクイズ形式で名前を答えさせた。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオームが主に気温と降水量に関係することを把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオームの形成にはその地域の気温と降水量の影響を受けることを気づかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板に世界の平均気温と年間降水量の違いによるバイオームの分布図を提示する。</li> </ul>
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界のバイオームの動画を見ながら、各バイオームの特徴を理解する。</li> <li>世界の猫科動物の画像を見て、動物名を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界のバイオームの動画を見させた後、教科書に掲載されている植物を電子黒板に提示し、特徴を説明する。</li> <li>コラボレーションプラットフォームの掲示板に予め猫科動物の画像配信し、クイズ形式で動物名を答えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界のバイオームの動画を電子黒板で視聴させる。各バイオームの植物を予め検索し、動画の視聴後に電子黒板に提示する。</li> <li>コラボレーションプラットフォームの掲示板を使用し、作業の進捗状況を把握し、進展の遅い生徒にはヒントを与える。</li> </ul>
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオームと気候との関係を再確認する。</li> <li>提示された猫科動物の動物名を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオームの分布図を提示し、地球規模の気候変動を確認させる。</li> <li>問題の猫科動物の画像で動物名を確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板にバイオームの世界地図を提示する。</li> <li>電子黒板に猫科動物の動物名を提示する。</li> </ul>

(授業の様子)



板書とICT



生徒の学習例



授業風景

(生徒の反応と課題, 改善を要する点)

電子黒板は画面が大きく鮮明なため,教材提示がしやすく生徒の反応も良く効率的である。しかし,授業支援クラウドアプリやコラボレーションプラットフォームに不慣れなため授業が単調になりがちである。今後, 研修を重ねより良い ICT 活用を心がけていきたい。